

保育所入所申込み受付について

平成20年4月1日から横田保育所、馬木分園の運営主体が、町から仁多福祉会へ変わります。

平成20年度の保育所入所申込みの受付を次のとおり行います。

【入所対象者】小学校就学始期に達するまでの児童で家庭での保育ができない児童
(平成14年4月2日以降に生まれた児童)

【入所定員】横田保育所 90名 三成保育所 120名
馬木保育所 20名 阿井保育所 55名

【受付期間】12月3日(月)から12月21日(金)まで

【その他】○入所手続きなど詳しいことは、各自治会の回覧文書をご覧ください。

○入所に必要な書類は、役場町民課、または各保育所にあります。

○現在、保育所に入所しているお子さんにつきましては、申込用紙を保育所を通じお渡しします。

	保 育 時 間		開 所 時 間	
	平 日	土 曜 日	平 日	土 曜 日
横 田 保 育 所	8:30~16:30	8:30~11:30	7:30~18:30	7:30~17:30
馬 木 保 育 所				
三 成 保 育 所				
阿 井 保 育 所				

*19:00までの延長保育を実施します。

(お問い合わせ先)各保育所、役場町民課 電話54-2510 有線31-5106

奥出雲町立幼稚園入園児募集！！

奥出雲町教育委員会では、平成20年度に入園する園児を下記のとおり募集します。

入園を希望される方は、各幼稚園において入園手続きをお願いします。

【入園対象児童】

平成20年4月1日時点の年齢が

3歳(平成16年4月2日~平成17年4月1日生まれの児童)

4歳(平成15年4月2日~平成16年4月1日生まれの児童)

5歳(平成14年4月2日~平成15年4月1日生まれの児童)

【通園区域】

各地区とも小学校区とします。(ただし、高尾小学校区は三成幼稚園に、高田小学校区は亀高幼稚園となります。)

【受付期間】

平成19年12月3日(月)~12月21日(金)まで

【その他】

各幼稚園及び教育委員会に備え付けの入園願書を該当幼稚園へ提出

詳細は自治会回覧文書、各幼稚園又は教育委員会へお問い合わせ下さい。

(お問い合わせ先)教育委員会学校教育係 電話52-2680 有線20-4265

平成20年度自治医科大学医学部入学者募集

自治医科大学医学部の学生募集のお知らせです。

栃木県にある自治医科大学は、全都道府県が共同で設立した医科大学で、卒業後に出身県に戻り一定期間地域の病院、診療所に勤務すれば、授業料などが全額免除されるという特徴があります。

ふるさと島根の医療を守るという気概にあふれた方の申込みをお待ちしております。

【募集人数】110名(島根県から2~3名)

【第1次試験日】平成20年1月28日(月)【学力】、29日(火)【面接】

【試験会場】サンラポーむらくも(松江市)

【試験科目】数学(数学・数学A)、理科(物理、化学、生物のうち2科目選択)、英語(英語・リーディング・ライティング)

【出願期間】平成20年1月4日(金)~1月22日(火)17時まで(郵送分は1月21日(月)の消印有効)

【問合せ・出願先】〒690-8501 松江市殿町1番地 島根県庁 医療対策課

TEL: 0852-22-6684 FAX: 0852-22-6040

「人権週間始まる」

12月4日から10日までは「人権週間」です。

昭和23年12月10日第3回国際連合総会で世界人権宣言が採択されて以来、国連ではこれを記念して、毎年12月10日を「人権デー」と定めています。わが国では、12月10日の「人権デー」を最終日とする1週間を「人権週間」と定め、法務省と全国人権擁護委員連合会では、毎年強調事項を掲げて広く国民に人権思想の普及高揚を呼びかけています。

私たち一人ひとりが「人権」について今一度考え、明るく豊かな住みよい社会を作りましょう。なお、毎日の生活の中で、これは人権問題ではないだろうかと感じたり、悩みごと困りごとをお持ちの方は、松江地方法務局雲南支局(電話0854-42-0314)又はお近くの人権擁護委員にご相談ください。

特設人権相談所(無料・秘密厳守)が開設になります

【日 時】平成19年12月6日(木)午前10時~午後3時

【会 場】仁多地域 カルチャープラザ仁多 1階 和室

横田地域 横田コミュニティセンター 1階 青年室

当町の人権擁護委員は次の方々です。お気軽にご相談ください。

氏 名	地 区	氏 名	地 区	氏 名	地 区
安田 韶彦	横 田	田部 亨	八 川	堀江 瑞枝	鳥 上
高橋 正美	三 沢	吉川 忠夫	三 沢	千原 真里	亀 嵩



人権イメージキャラクター 人KENまもる君KENあゆみちゃん

平成19年度

宝くじコミュニティ助成事業で御輿を修繕しました。

今年度、阿井地区の大原氏子会において、財団法人自治総合センターからのコミュニティ助成金を活用し、御輿の修繕を行いました。

この助成金は宝くじの収入を財源としており、地域コミュニティの健全な発展を図るためのものです。今回の整備により、伝統神事の継承意志が向上され、地域の活力と連帯が図られるものと期待されます。

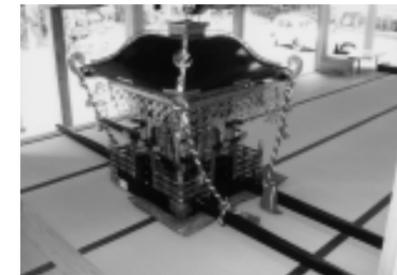
コミュニティ助成事業には次の事業があり、申請内容を県や財団法人自治総合センターが審査して事業決定されます。

- 一般コミュニティ助成
- 緑化推進コミュニティ助成
- 自主防災組織育成助成
- コミュニティセンター助成
- 青少年健全育成助成

内容等の問い合わせは・・・

役場地域振興課 電話: 54-2524

有線: 31-5264



宝くじは、広く社会に役立てられています。